

宮高図書館おすすめ本リスト

「宮高図書館おすすめ本リスト」の使い方

先生や司書が生徒の皆さんにすすめたい本を集めた、「宮高図書館おすすめ本リスト」を作りました。このリストがきっかけとなって、図書館には色々な本があるということ、少しでも知ってもらえると嬉しいです。

本と聞くと「小説」を読んで、読書することをイメージする人が多いかもしれませんが、それ以外にも本は活躍する場面が色々あります。文字だけでなく、写真や絵を「目で見て」楽しむこともできます。また、今の自分の気分に合わせて詩を読んだりして、「気持ちを変化」させることもできる本もあります。本を読んだり調べたりして、「知識」を増やすことも可能です。

最も長い夏休みを利用して、本に親しんで下さい。



「目で見て」楽しい。写真集や絵本♪

◇机/ヒヨコ舎編 アスペクト 2009 [702.1]

様々な分野で一流のクリエイターとして活躍する人たちの机の様子は!?

◆松阪・多気今昔写真帖/下村登良男監督 郷土出版社 2009 [092]
30~50年前を中心に、松阪・多気の古い風景を集めた写真集。身近な場所の、昔の姿を知ることができます。知っている場所を探してみよう。

◇浅田家/浅田政志 赤々舎 2008 [748]

三重県に縁のある、浅田政志さんの写真集。家族四人で、消防隊や忍者などになりきります。家族の温かさが伝わってきました。

◆BLUE MOMENT/吉村和敏 小学館 2007 [748]

日の出や日の入り前など1日の間でわずかな時間にしか現れない、「ブルーモーメント」を集めた写真集。青い空を探したくなります。

◇木のうた/イエラ・マリ ほるぷ 1977 [726.6]

字のない絵だけの絵本。木の1年を、美しい絵で表現しています。

今の気持ちは何色? 「気持ち」が変化する本

◇一編の詩があなたを強く抱きしめる時がある/水内喜久雄編 PHP 2007 [911.5/ミ]

「願い」「喜び」「だいたい」「もうすぐ」「生きよう」というテーマの詩を集めた本。お気に入りの詩を探して下さい。

◆一秒の言葉/小泉吉宏 メディアファクトリー 2008 [911.5/コ]

一秒で言えるほど短いのに、大切にしたいくなる6つの言葉を使った詩。

◇生きる1~2/谷川俊太郎 with friends 角川SS 2008-09 [911.5/夕]

谷川俊太郎さんの代表作である「生きる」という詩をモチーフにして、様々な「生きる」を表現し集めた本。生きる意味は、多彩です。

◆風が強く吹いている/三浦しをん 新潮社 2006 [913.6/ミ]

ポロポロの寮に集まった、10人の大学生が無謀にも箱根駅伝出場を目指すことに。ハラハラドキドキの結末は…今秋映画化が決定。

◇タスキを繋げ!/生江有二 晋遊舎 2008 [782.3]

箱根駅伝4連覇を達成するなど強豪である駒澤大の、2007年夏より2008年までの、大会の様子をレポートした本。駅伝の裏側が知れます。



「小説」を読んで、本に親しもう!

◇屋上ミサイル/山下貴光 宝島社 2009 [913.6/ヤ]

大統領が拉致されて世界中の国々がミサイルにおびえる中、高校の屋上を守るために集まった「屋上郎」を結成。伏線が繋がるラストに注目!!

◆スコットランドヤード・ゲーム/野島伸司 小学館 2009 [913.6/ノ]

サラリーマンの石井博人は、漫画喫茶で知り合った杏に恋をするが、杏にはヒミツがあって…読後に優しい気持ちになれる小説です。

◇虎と月/柳広司 理論社 2009 [913.6/ヤ]

虎になってしまったという父からの便りの真相を知るため息子は旅へ。

◆マイナス・ゼロ改訂新版/広瀬正 集英社 2008 [913.6/ヒ]

浜田少年は、隣人との約束を守り18年後約束の場所へ。そこに現れたのは…タイムマシンが登場する、読み応えのあるSF小説。

読んだり調べたり。「知識」を増やしませんか!?

◇16歳の教科書/7人の特別講義プロジェクト&モーニング編集部 講談社 2007 [002]

国語・数学・英語・理科・社会・心理学の人気講師が、それぞれの分野の学ぶ意味や喜びをまとめた本。学ぶことが楽しくなります。

◆プロフェッショナル仕事の流儀シリーズ/茂木健一郎&NHK「プロフェッショナル」制作版編 日本放送出版協会 [366.2]

さまざまな分野のプロフェッショナルが、仕事への思いやこだわりを語った本。シリーズになっているので、色々な仕事が登場します。

◇リンゴが教えてくれたこと/木村秋則 日本経済新聞出版社 2009 [625.2]

不可能と言われた、無農薬のりんご栽培に成功した木村さんの記録。

◆考具/加藤昌治 阪急コミュニケーションズ 2003 [141.5]

アイデアの出し方をまとめた本。困った時は、参考して下さい。

◆室町戦国史紀行/宮脇隆三 講談社 2003 [915.6/ミ]

後醍醐天皇の隠岐脱出から関ヶ原の合戦までの間に登場する史跡を巡った本。実際に旅をしているような気分になりました。

◇環境がわかる絵本改訂新版/佐伯平二文 山と溪谷社 2007 [519]

環境問題について、イラストを使って分かりやすく説明した本。環境について考えるきっかけにして下さい。



◇百瀬、こっちを向いて/中田永一 祥伝社 2008 [913.6/ナ]

4つの中短編を集めた小説。まだ恋をしたことがない登場人物の「惹かれていく気持ち」を上手に表現していて、読後感が爽やかです。

◆煙夜祭/多崎礼 中央公論社 2006 [913.6/夕]

1年に1度冬至の夜に、語り部が18諸島に伝わる物語を語る…それが、煙夜祭。恐ろしくも悲しい、魔物にまつわる物語。

◇武士道シリーズ/菅田哲也 文藝春秋 2007-08 [913.6/ホ]

中学校のときに全国2位になるなど実績を持つ剣道一筋の磯山と、おっとりとした性格ながら真面目に剣道に取り組む西萩。正反対な性格の二人の視点が交互する、女子剣道小説。

◆ミュージック・プレス・ユー-!!/津村記久子 角川書店 2008 [913.6/ツ]

音楽が大好きな、高校三年生アザミの1年間。迷いながらも前へ!